

【2】教育研究上の基本組織

1. 教育組織

(1) 文化芸術学科

文化芸術学科では、人間が過去から現代までに創り出した形あるもの、およびその創作をもたらす精神活動や生活活動そのものを「文化」、その創造的な営為をつみあげる基盤を文化環境と捉え、人間活動としての「文化」と様々な価値を付され、形成される芸術を学び、それを基礎とした新たな創造力の涵養を目的とする。加えて、共生の精神のもとに、多様な文化に対する寛容と共働の精神を育み、自己の習得した知と技法を通じて、表現・発信できる人材を育成する。

[設置コース]

- ・ いけばな・花デザインコース
- ・ ブライダルプランナーコース
- ・ 医療クラークコース

(2) 環境文化学科

環境文化学科では、「環境」を自然、社会、人文などにわたるものと捉え、くらしを取り巻く「環境」に現れる美のあり方を探求し、それを踏まえて新しい生活文化の創造に資する能力の開発を目的とする。これに応じて、現代の様々な「環境」に関わる基礎的な専門知識と、自らの「環境」を生み出す高度な技術の習得によって、自己を取り巻くすべてのものと調和し、そこに様々な美を見出し、創り上げる力をもって、社会に貢献できる人材を育成する。

[設置コース]

- ・ 製菓クリエイトコース
- ・ トータルビューティーコース
- ・ 国際経営情報コース

(3) 幼児保育学科

幼児保育学科では、建学の精神である「和と美」は、人間活動の本質である「対話（コミュニケーション）、共生」の精神性を包含すると捉え、「子どもの命を守る」ことを実践できる人材の養成を目的とする。すなわち、対象を知り、また自らを知ることによって相互の差異を認め合い、支え高め合うことでさらなる和と美を生み出すことができる。この精神を基軸に、伝統文化の創造的伝承、人材形成の基盤の確立を援助・指導、さらには家庭・地域との連携を図ることのできる、時代が要請する保育および幼児教育の専門職を養成する。

2. 研究組織

(1) 池坊短期大学華道文化研究所

華道文化ならびに池坊華道の理論と実践についての研究を行い、伝統文化の継承と発展に寄与し、現代的な伝統文化の発展を探究し、また、池坊学園の教育および広く社会に貢献することを目的とする。

(2) 池坊文化学会

池坊短期大学教員および在学生により構成する。生命・文化・環境を主題とする広範な領域の研究および普及を目的としている。また、本学の紀要である「池坊文化研究」等の研究諸成果の公刊、研究大会および講演会の開催等の事業を行う。